

令和8年度 第5回普及啓発講演会報告書

1. 日時：令和8年8月26日（金）13時15分～14時30分
2. 場所：リハビリ特化型ディサービス HIVE
3. 演題：「人生会議」「Sugoroku de 人生会議」
4. 講師：門司在宅医療・介護連携支援センター 鶴 智子・小林 孝美
5. 参加者：リハビリ特化型ディサービス HIVE 職員5名、訪問看護ステーションお結び職員2名、地域住民3名
6. アンケート結果（回収8名）
 - (1) 性別：男性(4名)、女性(3名)、回答なし(1名)
 - (2) 年代：60代(1名)、20代(1名)、30代(1名)、40代(1名)、回答なし(4名)
 - (3) 一人暮らし(2名)、配偶者と二人暮らし(2名)、子供と同居(2名)、回答なし(2名)
 - (4) 本日の内容について
わかりやすかった(8名)、回答なし(0名)
 - ・すごろくカードの内容が身近なことばかりだったので、誰でもあてはまる内容で、考えれば考えるほど、深まっていった。
 - ・すごろくカードが取り組みやすかった。
 - ・自分の考えを、わかりやすくまとめることが出来た。
 - ・ゲーム感覚で他の人達と気軽に大切なことについて考えられた。
 - ・自分のことは案外難しいと思った。
 - (5)あなたは、大切にしていることやこれからの治療やケアについて、身近な人と話し合って、誰かに伝えておきたいと思いましたか？
はい(7名)、わからない(1名)
 - ・伝えておいた方がよいと思った。
 - ・すでに話している。
 - ・いつ来るかわからない自分の最期について、しっかり考えなくてはいけないと改めて思った。
 - (6)その他のご意見
 - ・今回、自分のことや他の方々の考えを聞けて、とても勉強になった。
 - ・もっと、色々教わりたい。
 - ・貴重な機会をありがとうございました。

